

未来社会を支える 温暖化対策技術シンポジウム in 関西

2022年9月22日(木) 10:00 ~ 17:35 (受付開始 9:30)

大阪科学技術センター(OSTEC) 大ホール **入場無料**
(ポスターセッション会場：中・小ホール)

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援：近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、公益社団法人 日本化学会、
公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会、バイオコミュニティ関西(BiocK)

要旨集

SCOPE

我が国では2020年10月の菅首相「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021年4月に地球温暖化に対する新たな目標「2030年の温室効果ガスの排出2013年度比46%削減」が掲げられました。加えて大阪・関西万博基本方針の中に「ビヨンド・ゼロを可能とする日本の革新的な技術を通して世界に向けて脱炭素社会の在り方を示していく」と役割が示されるように、革新的エネルギー・環境技術の研究開発には今まで以上に大きな期待が寄せられています。

当機構は設立以来、抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムは、これらの成果報告の場として、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、大阪にて開催致します。

プログラム

- 9:30 受付開始
- 10:00～10:05 開会挨拶 専務理事 本庄 孝志
- 10:05～10:10 来賓挨拶 近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 杉浦 孝志
- 10:10～10:55 基調講演 **需要側から考えるカーボンニュートラル**
RITE 研究所長 下田 吉之
- 10:55～11:45 講演1 **スマートセル創製技術によるカーボンニュートラル実現に向けた取り組み**
バイオ研究グループリーダー 乾 将行
- 11:45～13:00 休憩
- 13:00～13:45 特別講演 **エネルギー転換に向けた日本の課題**
慶應義塾大学教授 野村 浩二
- 13:45～14:35 講演2 **排出削減コストとポテンシャル
－ IPCC 推計との比較と示唆－**
システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
- 14:35～15:10 休憩 ポスターセッションを中・小ホールで開催
- 15:10～16:00 講演3 **カーボンニュートラル達成に向けた新たなCO₂分離回収技術開発への取り組み**
化学研究グループリーダー 余語 克則
- 16:00～16:50 講演4 **CO₂地中貯留技術の実用化に向けての取り組み
－研究開発から実用化・事業化への推進－**
CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求
- 16:50～17:30 講演5 **カーボンリサイクルに資する無機膜および無機膜研究センターの取り組み**
無機膜研究センター主任研究員 瀬下 雅博
- 17:30～17:35 閉会挨拶 常務理事 河上 豊

ポスターセッション

14:30～16:30 まで、8 階中・小ホールにてご自由にポスターをご覧いただけます。
説明員もおりますので、お気軽にご質問ください。

研究年報「RITE Today」

RITEでは、毎年の研究開発成果や活動をまとめた研究年報「RITE Today」を発行しています。

最新号のRITE Today Vol.17 (2022年) では、2021年の研究活動のほか、「国際モデル比較プロジェクト EDITS」についても紹介しています。
ホームページでのみ公開しておりますので、是非ご覧ください。

<https://www.rite.or.jp/results/today/>

